

広報たしろ

No. 371

昭和59年7月号

田代町総務課編集

1,550部発行

夏近し！

。夏を元気にのりきろう。

うっとりしい梅雨期がも

うすぐおわりそうです。

いよいよ夏です。人道雲

がもくもく空に広がり、

青空が続きます。

子どもたちは夏休みを楽

しみにして、元気いっぱい

の様子です。

大人は、暑さをさけ、よ

くクーラーとか扇風機から

離れたがらない傾向があり

ます。

外気に皮膚をあて、体に

抵抗力をつけないと、夏バ

テ等になりがちです。時に

は汗を流し、食べ物をおい

しくたべられるよう、健康

に注意しましょう。

子供の水の事故

6, 7, 8月は交通事故より怖い

右の表をご覧ください。

この数字は、昨年(昭和58)の6月から8月までに水死した子供(中学生以下)の数と、同じ時期に交通事故で亡くなった子供の数です(警察庁調べ)。

これを見ると、水死が交通事故死を大きく上回っているのが分かります。交通事故死の約1.5倍です。

こうした子供の水難事故の6割は、保護者がそばにいないときに起こっています。交通事故の防止とともに、特に夏の間は子供の水の事故に十分注意しましょう。

	水 死	交通事故死
6月	71人	64人
7月	123	71
8月	164	103



＜保護者の方へ＞

大切な子供を、親の不注意で水の事故に遭わせないように、次のような点に注意しましょう。

▶子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは、保護者や大人が必ず同伴する。特に、幼児がいる場合は、常に目を離さないようにする

▶雨降りの後などで川や用水堀

が増水しているときは、子供たちを近づけないよう注意する

▶水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ、安全な場所まで遊ばせるようにする

▶家の近くにさくやふたのない用水堀やため池などがあるときは、すぐにその管理者に申し入れて早めにさくやふたをしてもらうようにする

健康だより

「尿でわかる病気」

毎日、何げなく排出される尿だが、毎日の尿の色や量、臭い等、注意深く観察するだけでも、病気の兆候を知る事が出来る。腎臓は尿を作る事により、体に必要な水分量を一定に保ち、老廃物を体外に排出して必要な物は再吸収する大変重要な働きをしている。尿は腎臓から尿管、膀胱、尿道を通り出るので、尿路の異状や全身の健康状態をよく反映する。普通成人で、一日の尿量は1.5ℓで健康な人の尿は透明で薄い麦わら色。新鮮であれば余り臭わない。健康であっても水分のとり方や汗をかくと量や色も褐色が濃くなる。毎日の尿を見る場合、大切な事は排尿後に時間を置かず観察すること。それでは病気の時はどんな変化が起こるのか、尿量だが、快尿で新鮮な色をし、一日に十回以下の排尿回数なら普通、次の色の変化。褐色が強いのは濃縮尿だがスポーツ後などは汗を多くかきますが、いつもこういう状態が続くと腎臓結石

ができやすいので注意、色の中でも血尿の主な原因は腎炎や尿路の異常(炎症・結石・ガンなど)だが、最近多いものにストレスがある。ストレスで自律神経が興奮し、毛細血管の内膜上皮から細胞内に血液がもれ出て起こる。この他にフィラリア性の乳び尿、膿尿は牛乳色の尿になる。又尿の臭いでわかるものに糖尿がある。尿量が増え、甘っぱい臭いがしたら要注意、臭いは食べ物に左右される事が多いが尿道狭窄や前立腺肥大等で残尿が増えるなど独特な臭いがあり、膀胱憩室等でも臭いは強くなる。尿の変化で大切なのは濁り、血液、膿、細菌等が原因となる。さらに色や量、臭いなどに伴って何らかの症状が出てきたら病院で診察を受けること、毎日出る尿もよく観察すると病気の手だてになる。だが素人の手では健康のバロメーターと言われるのも、もし何か異状がある時は早めに専門医をたずねたいものである。



人 口

基本台帳人口	前月との増減
昭和59年6月1日現在	
男	2,056人 2人
女	2,235人 △4人
計	4,291人 △2人
世帯数	1,455戸 △1戸

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

あなたの代表農業委員

農業委員会の業務

- (1) 農地法、農用地利用増進法、土地改良法、その他の法令によってその権限のもとで事項を行うこと。
- (2) ①農地等の利用関係についてのあっせんおよび争議の防止
②農地等の交換分合のあっせんその他農地事情の改善
③農業および農村に関する振興計画の樹立および実施の推進
④農業生産の増進、農業経営の合理化および農民生活の改善
⑤農業生産、農業経営および農民生活に関する調査および研究
⑥農業および農民に関する事項について啓蒙および宣伝
- (3) 農業および農民に関する事項について、意見を公表し他の行政庁に建議し、諮問に応じて答申すること。



農業委員統一選挙

投票日は

7月15日

「ご存じですか」

「気軽に御相談を」

交通事故で被害を受けたのに、加害者は処罰されなかった。警察、検察庁で調べをしたが、不起訴処分になってしまった。加害者の過失はあきらかであるのに裁判にかけてくれなかった。

どうしても納得できない。こんなときどうしたらよいでしょうか。

検察審査会へ申し立て、調べ直してもらいましょう。交通事故だけでなく、詐欺とか窃盗などすべての犯罪についても同様です。費用は一切いらず、秘密は守られます。

詳しいことは鹿屋検察審査会へおたずね下さい。

《問い合わせ先》

鹿屋市打馬一丁目二番十四号
鹿児島地方裁判所鹿屋支部内
鹿屋検察審査会

(電話) 〇九九四四一三
一三三三〇



告知板

所得税の 予定納税 第一期分
納期は 7月31日まで

所得税の予定納税第一期分の納税期限は7月31日です。予定納税の通知を受けた方は、期限内に納税を済ませましょう。

＜便利な振替納税制度のご利用を＞

この制度は、銀行などの預貯金口座から自動的に、振替によって納税することができるというものです。納税のための手数が少なく済み、大変便利です。

詳しくはお近くの税務署でご相談ください。

七月十二日午前十時から午後三時まで町老人福祉センターにおいて無料法律人権相談が行われます。相続、不動産取引、金銭の貸借、戸籍、登記、サラ金問題その他家庭内のいざこざで心配されておられる方は相談においでください。相談の相手は法務局職員と人権擁護委員がいたしますので秘密のもれる心配はありません。

気軽においでください。

◇税務大学校学生募集◇

- (1) 募集職種—国家公務員初級(税務職)
 - (2) 教育期間—1年(専門教育)
 - (3) 受験資格—昭和39年4月2日から昭和42年4月1日まで生まれた人
 - (4) 申込受付期間—7月4日(水)から7月12日(木)まで
申込用紙は国税局、税務署に備えてあります。
- ※ 詳しくは熊本国税局人事第2課または、税務署総務課へお問い合わせください。

子育ては親の責任
高父母連絡会

第八回目を迎えた田代町高校在学父母連絡会総会が、去る六月九日(土)開催されました。

会の趣旨を良く理解され、80%近い参加を得て大盛会のうちに終了しました。

協議に先立ち記念講演があり、串良町第七地区公民館長豊重哲郎先生が「見なおそう我が家のしつけ」と題して話をされました。

その中で、谷間の高校生と呼ばれ、非行の多いこの時期に、学業もさることながら、地域の子ども会やスポーツ少年団、地域の自治活動に参加させ、ふるさと意識をもたせ地域のリーダーとして活躍させる場はないかと考え高校生クラブを結成した。

またクラブの結成と同時に地区ごとに父母の会を結成し「しつけを学ぶ会」と称して家庭における父親、母親の在り方を学習し、しつけ教育の専門家は親であることを再認識した。

今こそ子をもつ親が一致団結して指導にあたっていくこ

ないものだなあ。」と思いきや、上の写真は親と子の語り合いからきびしい注文も。

第二分科会での感想

一年委員長 大浦地光徳氏

私の感じたことを一言。第一に青少年健全育成が叫ばれているこの頃ですが、この親子対話を重ねることが子供を非行から守り、子供の行動、子供の考え方を察知できる唯一の機会であると考えさせられました。生徒の個々の考え方を一言ずつ親の前で発表してくれましたが、子供は親のありがたき、親の存在ということを見極めていたことでした。二十数名の生徒の中から親への注文が色々出されましたが、親への思いやり、やさしい心が発表の中にひそんでいて、それを深く感じさせられました。ひきかえ、親からの提言として、テレビの視聴が長い、話し方や返事の音が小さい、覇気がない、もう少し元気よく行動してほしいとの声が出されました。生徒の皆さんもこれを納得されたものと思いましたが、これからは親と子の話し合いを家庭で、親子会等で開き、健全な家庭という温室



熱心に講演に聞き入る会員

公民館学級 講座の開設

町教育委員会では、町民の学習要求に応えるために各種学級・講座を開設しました。皆さんも気軽に参加して自己を高めましょう。

- カメラ講座(川路陽一) 毎月第二土曜日、午後三時 町開発センター
- 郷土史講座(平川正明) 毎月第三金曜日、午後八時 町開発センター
- 習字講座(富尾美千代) 毎月第二金曜日、午後八時 町開発センター
- 田代小家庭教育学級(水流美子) 毎月一回、午後二時～四時 田代小学校
- 大原小家庭教育学級(有馬レイ子) 毎月一回、午後二時～四時 大原小学校
- 田代中家庭教育学級(藤崎弘子) 毎月一回、午後二時～四時 田代中家庭教育学級



田代中家庭教育学級

町外から14名計39名の新入生を迎えたので、全校職員生徒総勢一二〇余名、午前九時十分学校を出発し、花瀬公園へ向かいました。

五月のさわやかな空の下、花瀬公園では各学級ごとに自由行動ということになり、楽しい昼食のあとは友だちと何やら熱心に話しかける者、森の中を静かに散歩する者、バレーボールに打ち興ずる者など自然の中で生徒同志、あるいは先生と生徒の心のふれあいが深められました。

新入生を迎えて

部活動も活発に

学校生活の中で生徒たちが学習活動と同じくらいに熱心に取り組んでいるものに部活動があり、新入生もほとんどのものが美術部、バレーボール部、バスケットボール部、卓球部、軟式野球部、テニス

部、剣道部の七つの部のいずれかに所属しました。

各部の中で軟式野球部と剣道部はこれまでに九州大会や県大会で優秀な成績をあげた実績もあり、その伝統は今も引き継がれています。

新入生の中にはまったくの初心者もいますが上級生や顧問の先生からいろいろな技術指導を受ける生徒もいます。

これらの部活動の中で培われる縦の人間関係や基礎体力何ごとにもくじけぬ忍耐力などは彼らの将来の生活に大きく役立つものと思います。

〇七月三十日 青少年団体育成者研修会

〇八月一日～二日 子ども会親子球技大会

〇八月五日 青少年リーダー研修

〇八月七日～八日 ふるさと大会及び美化活動

〇八月二十四日 立志自立自興教室

〇八月二十四日 青少年教室(一回目)

教育だより

親と子と語る会
大原中学校

去る六月四日、PTA総務部の企画行事の「親と子と語る会」が二つの分科会に別れて一年と三年の教室を会場に開かれました。第一分科会は山田栄一氏の司会で「親と子の進路のあり方」のテーマで三年の親子と教師が集い、第二分科会は一・二年の親子と教師で「家庭での親と子のあり方」の言い分、子の言い分」のテーマで語られました。



親に対してきびしい注文も!!

「親も子も現実の社会で、ゆとりとしては、生きて行ける」

第一分科会での父母の寸言(三年分科会)

「親も子も現実の社会で、ゆとりとしては、生きて行ける」



花瀬公園へ出発

点呼が終わったら昼食ですよ

町外から14名計39名の新入生を迎えたので、全校職員生徒総勢一二〇余名、午前九時十分学校を出発し、花瀬公園へ向かいました。

五月のさわやかな空の下、花瀬公園では各学級ごとに自由行動ということになり、楽しい昼食のあとは友だちと何やら熱心に話しかける者、森の中を静かに散歩する者、バレーボールに打ち興ずる者など自然の中で生徒同志、あるいは先生と生徒の心のふれあいが深められました。

新入生を迎えて

部活動も活発に

学校生活の中で生徒たちが学習活動と同じくらいに熱心に取り組んでいるものに部活動があり、新入生もほとんどのものが美術部、バレーボール部、バスケットボール部、卓球部、軟式野球部、テニス

部、剣道部の七つの部のいずれかに所属しました。

各部の中で軟式野球部と剣道部はこれまでに九州大会や県大会で優秀な成績をあげた実績もあり、その伝統は今も引き継がれています。

新入生の中にはまったくの初心者もいますが上級生や顧問の先生からいろいろな技術指導を受ける生徒もいます。

これらの部活動の中で培われる縦の人間関係や基礎体力何ごとにもくじけぬ忍耐力などは彼らの将来の生活に大きく役立つものと思います。

〇七月三十日 青少年団体育成者研修会

〇八月一日～二日 子ども会親子球技大会

〇八月五日 青少年リーダー研修

〇八月七日～八日 ふるさと大会及び美化活動

〇八月二十四日 立志自立自興教室

〇八月二十四日 青少年教室(一回目)

郡体結団式



軟式テニス部 選手紹介

第22回郡民体育大会が東串良町を中心に、七月二十二日曜日（雨のとき、七月二十九日）に開催されます。

田代町では、この大会に向けて、去る六月十六日（出）、派遣選手の結団式を行いました。今年は十競技に延べ一九〇名の選手団を編成し、上位進出をねらっています。

式では、選手を代表してソフトボールの鳥淵千秋さんが力強く宣誓し大会へ臨む決意を表明しました。また、各競技責任者が選手一人ひとりを紹介し抱負を発表しました。

選手の皆さんのご健闘とご活躍を期待します。なお競技会場は、つぎの通りですので町民の皆様方の多数の応援をお願いします。

※ 各競技会場

町民卓球大会

町体育協会卓球部では、去る六月十日（日）、町開発センターで町民卓球大会を開催しました。

大会は、鹿屋より三人の講師を招き、技術の指導を受けました。また、六十二才の新村進さんも元気に参加しておられました。

成績をお知らせします。

団体の部

（男子）優勝 田代中OB

第二位 大原同好会A

（女子）優勝 田代同好会

第二位 教育委員会

個人の部

（男子）優勝 湊原正司

第二位 牧原幸一

（40才以上）優勝 上吹越重俊

第二位 新村 進

（女子）優勝 湯ノ谷ひろ子

第二位 市来美枝子

以上のような結果でした。

小組合ナイター バレーボール大会



Bクラス優勝 麓住宅B

恒例の小組合対抗ナイターバレーボール大会が去る五月三十一日から六月一日まで二日間に行われ開催されました。

今回から、参加しやすくなるためにクラス別に実施し、Aクラス 12チーム、Bクラス 10チームが参加し過去にない盛上がりを見せました。

各小組合では、小組合長さんや体育部長さんが中心になりチームを編成し、農作業などの合間をぬって練習し、村づくりの一環として、親睦と融和を深めていました。

今年度参加されなかった小組合も来年は参加して明るい村づくりに励んでいただきたいと思っています。

結果は、Aクラス 盤山A Bクラス、麓住宅Bが優勝しました。

成績は次の通りでした。

Aクラス

優勝 盤山A

第二位 上原

第三位 麓住宅A

橋ノ口

Bクラス

優勝 麓住宅B

第二位 表木

第三位 盤山B

平石

小中学校剣道大会

第六回田代町小中学校剣道大会が、六月二十三日（土）開かれました。

当日は、町内の小学校、中学校の剣士、七〇名が集まり日頃鍛えた技を披露し、会場の拍手をあびていました。

また、育成会役員をはじめご父母の応援も多く、今後の剣道競技の普及が期待されます。成績は次のとおりです。



団体の部

小学校 優勝 田代小A

第二位 大原小

中学校 優勝 田代中A

第二位 田代中B

個人の部

小学校 優勝 松元鉄史

第二位 宮原正美

中学校 優勝 徳永洋一

第二位 庭月野勝

郡青協体育大会

肝属郡青年団連絡協議会では、スポーツの祭典、郡青年大会を七月八日（日）、田代町で開催します。

この大会は、郡内の青年団員が一室に集まり、日頃鍛えた技を競い友情を深め、団活動の飛躍を期するものです。

本町の青年団（団長安田憲次、団員六〇名）は、本大会に向けて立派な成績が修められるよう、練習に励んでいます。町民の皆さん、応援におかけ下さい。

〇陸上 中央グラウンド

〇バレーボール 田代高、田代小

田代中

〇テニス 田代高

〇卓球 開発センター

〇バトミントン 開発センター

〇ソフトボール 中央グラウンド